

スキージャンプ勝山パラグライダー エリアルール (2026改訂)

本エリアは「ジャンプスポーツパラグライダーズスクール」が管理しています。安全な飛行のため、以下の事項を厳守してください。

1. フライトの許可・費用・手続き

項目	詳細
許可要件	エリアルール了承、会員申込書・誓約書、健康診断自己申告書の提出。有効なパイロット会員登録・技能証、第三者賠償責任保険、傷害保険の証明を提示。
費用	エリア使用料: 1,000円(税込) / 管理費: 2,000円(税込) / 機材搬送費用: 750円/1搬送 (下山チェック時に精算)
入山・下山	飛行前に必ず入山受付。飛行終了後に必ず下山チェック。(下山チェック忘れは搜索費用を本人負担)

2. フライトの範囲と制限

項目	制限事項
禁止区域	<ul style="list-style-type: none">管理者指定の飛行禁止区域内への進入は禁止。事前届出のない飛行は一切禁止。
EX証(クロカン)	事前届出、一人以上のサポート確保、飛行計画書提出が必須。
JPA-P証以下	テイクオフより半径5キロを超えて飛行しないこと。

3. フライト規制(装備・行動)

- 装備必須品:
 - ヘルメット
 - 5ヶ月以内にリパック済の緊急用パラシュート
 - ツリーランキット
 - デジタルスカイ無線機
 - 予備電源(電池)
 - 携帯電話
 - 安全な服装
- 飛行禁止空域:
 - 稼働しているリフト上空。
 - スキージャンプリゾートセンター、ハーヴェストホテル上空。
 - 雲中飛行。
- 高度: 電線、リフト、人ごみ、建造物等の上空は100メートル以上。
- テイクオフ/スクール生: 所定の位置から実施。スクール生は管理者監督下で飛行。
- 単独フライト: 飛行を監視するものがない場合は禁止。
- 管理者指示: いかなる場合もエリア管理者の指示に従うこと。
- ランディング: 正面芝生斜面は指定された時間・場所以外は禁止。
- アウトランディング: やむを得ない場合は、事前と事後にエリア管理者に連絡すること。
- 被害/事故:
 - 器物・農作物等に被害を与えた場合は、個人の責任で謝罪・弁償し、エリア管理者に必ず報告すること。
 - 事故が発生した場合、必ず事故報告書を提出すること。

4. 飛行禁止の気象条件

以下の条件では飛行を禁止します。

- テイクオフでの風速が6メートル以上の場合。
- 積乱雲や寒冷前線の接近が予想される場合。
- 雲が発達して通常の飛行が困難になると予想される場合。
- 降雨、降雪がある時、または予想される場合。
- その他、気象条件の急変に伴い、エリア管理者側で飛行を禁止する場合がある。

5. その他

- 法令: 航空法を厳守すること。
- ツリーランディング: 早急に自己確保し、単独脱出を避けレスキュー認定者の救助を待つこと。(回収費用1日¥20,000)
- 環境/マナー: 駐車場は所定の位置を利用。ゴミは必ず持ち帰り。喫煙は定められた場所(テイクオフ場、ランディング場、講習バーン、建物内は禁煙)。関係者・住民・一般客とは最良の関係を保つこと。